放送大学 大阪学習センター

文部科学省認可通信教育

みおつくし

October 2026

98

Topic 01 卒研チャレンジ勉強会・修士チャレンジ勉強会

6 月 21 日(日)セミナー室にて、10 時から卒業研究に興味がある学生を対象に「卒研チャレンジ勉強会」を、14 時から修士課程への進学を考えている学生を対象に「修士チャレンジ勉強会」を開催し、それぞれ 17 名、12 名が参加されました。両勉強会では、実際に卒業研究や大学院進学にチャレンジした先輩学生 7 名に、各自の体験談を発表いただきました。放送大学生ならではの多様なバックグラウンドを活かした研究活動が紹介され、これまで大学ゼミ等の経験がない多くの参加者にとっては、自らの興味関心をもとに大学で研究を進めるとはどういうことか、具体的にイメージできる貴重な機会となりました。

発表後は、これから申請や出願にあたる参加者の質問に対し、先輩学生から、自らの経験を踏まえた丁寧なアドバイスがありました。

この勉強会は、先輩学生の村橋陽三さんが発起人となり、大阪学習センターで毎年開催してきたイベントで、今年度体験談を発表された先輩学生自身も、かつてこの勉強会をきっかけにチャレンジを決めたと振り返っておられました。こういった機会を利用し、今後も多くの学生が新しい挑戦の一歩を踏み出されることを期待しています。

卒研チャレンジ勉強会



細田さん、松本さん、西尾さん、山本さん、村橋さん

修士チャレンジ勉強会



熱田さん



高橋さん

◆◇◆発表いただいた先輩学生◆◇◆

＼**卒研チャレンジ勉強会**／

(生活と福祉コース)西尾弘美さん・山本幸子さん、(心理と教育コース)松本智好さん、(人間と文化コース)細田めぐみさん

＼**修士チャレンジ勉強会**／

(生活健康科学プログラム)熱田典子さん、(人間発達科学プログラム)高橋眞理子さん、(社会経営科学プログラム)中尾光伸さん

Topic 02 学習支援の集い

―学生生活の不安、先輩のアドバイスで解消！―

5 月 17 日(日)14 時からセミナー室で開催し、新入生 33 名と、先輩学生 4 名が参加され、これまでにない盛況な会となりました。

会場では、学習方法で工夫していること、単位認定試験の取り組み方、履修科目の選び方、卒業研究について、サークル活動の様子など、学生生活における様々な疑問や悩みについて活発な質問が飛び交いました。先輩学生は、質問に親身になって耳を傾けておられ、ご自身の経験を踏まえた実践的で心強いアドバイスが寄せられていました。参加者の熱心な様子からは、入学当初に抱えておられる不安や、放送大学での学びへの関心の高さがうかがえました。

質疑応答が一段落した後も、会場のあちこちで自然と会話の輪が広がり、参加者同士が情報交換を楽しむ姿が見られました。

この集いが、今後の学習意欲を高め、充実した学生生活を送るためのきっかけとなりますよう、大阪学習センターでは、今後もこうした学生同士のつながりを育む機会を大切にしながら、一人ひとりの学びを支える取り組みを続けてまいります。

Topic 03 公開講座

2024 年度より開講し、ご好評をいただいております大阪学習センター客員教員による公開講座は、今年度は 4 人の先生方による輪番でご講演いただいています。9 月末までに 2 回実施し、これまで延べ 85 名に参加いただきました。本講座は、大阪府との共催事業として、10 月以降も 2 回の講座を予定しており、参加費は無料です。皆さまのご参加をお待ちしております。

7 月 26 日(日)開講

【講師】金水 敏 センター所長
(大阪大学名誉教授)

AI の時代に学ぶ人文学
ー社会科学、自然科学との対比においてー





8 月 22 日(土)開講

【講師】高橋 登 客員教授
(大阪教育大学特任教授)

子ども理解の発達心理学、
勉強に活かす心理学

Topic 04　いつでも夢を　いつも心に音楽を－第７回こぼれ音楽祭－

軽音倶楽部代表　俵石　正雄

音楽のあふれる学習センター、それが放送大学大阪 SC。2017 年に始まった「こぼれ音楽祭」も気がつけば 10 年目、当初コーラスサークル、歌曲の会と軽音倶楽部の3サークルで始まったイベントも回を重ねて音楽の輪を広げてきた。2026 年 4月 12 日、今回は大阪学友・同窓会に加えてウクレレデュオが参加！

オープニングはピアノを囲む会。ドビュッシーの「亜麻色の髪の乙女」、美しく優しいピアノの甘い調べで幕開け。このピアノも大阪 SC30 周年を記念して有志募金で寄贈した楽器。いろんな人にその音色を奏でてほしい。

昨年に続けて大阪学友・同窓会のコーナー、今年招待したのはシンガーソングライター大柳怜也さん、チャリティイベントにも多数参加。透き通るような高音の声は優しく、時に力強い。オリジナルソング「一緒に歩こう」や亡き友への楽曲「別春」などマイクを手に熱唱。

今回初参加となるデュオ KAZUE&RYU、ウクレレで軽快な音色を奏でる「ハルノヒ」は何回もコンサートに行ったというあいみょんの名曲。山口百恵の「いい日旅立ち」は昭和を彷彿とさせる。

コーラスサークルは NHK 朝ドラ「ばけばけ」の「笑ったり転んだり」で始まり、「卒業写真」や「なごり雪」など季節にあった選曲、50 年ほど前!?学生時代の自身を想い出す。男性メンバーも増えてパワーアップ！中でも指揮者長年の思いこもったスメタナの「モルダウ」、期待に応えるメンバーも猛練習、半年間かけた集大成。

チョッキンチョッキンチョッキンナー、メンバー全員出演の「あわて床屋」で始まった歌曲の会。曲の背景を解説、聴きながら「ベルリンの壁」を思い起こす。シューベルト、ヘンデル、プッチーニとクラシックの名曲を歌い継ぐ。メンバーの衣装も華やかに、最後は「フニクリ・フニクラ」の陽気なリズムでフィナーレ♫

トリを務める軽音倶楽部！ビートルズの「Help!」はテレビ番組なんでも鑑定団でおなじみの曲、英語と日本語を交えた「L-O-V-E」、ピアノとドラムの掛け合いが会場を魅了する。チューリップの「青春の影」、過去の自分に思いを馳せる。心に残るワンオク「Pierce」のボーカル、お上手！団結力あるバンドの演奏、元気もらった！

音楽祭ラストは恒例の全体合唱、今年の曲は「いつでも夢を」。昭和を彩った御三家の一人、橋幸夫さんへのトリビュート。男性パートと吉永小百合歌う女性パートとの掛け合い。♪言っているいる、とともに歌う場面がより映える。昭和、平成そして令和とどれだけ時が流れても、音楽は心に響くもの♫いつでも夢を

クラシックピアノ曲に始まり、ゲストの歌唱、ウクレレの調べ、コーラスに歌曲、そしてロックなバンド、さまざまな音楽の形はあれど、人の心に伝わり、人をつなげる音楽の力。音楽が好きな放送大学大阪学習センター、これからも続けていきたい。次はどんな曲でどんな歌で、どんな演出で心をワクワクさせようか!?全体合唱は何の曲にしようかな？また来年、2027 年春「第8回こぼれ音楽祭」で会いましょう！

Topic 05　大阪学友・同窓会公開講演会「天王寺ゆかりの大阪弁研究者・前田勇について」

大阪学友・同窓会会計世話人（みおつくし担当）　古川　徹

日頃より大阪学友・同窓会の運営にご協力いただき、心より御礼申し上げます。5 月30日（土）開催の定期総会において、多田和恵に代わり大西龍太郎が代表世話人の任に当たることになりました。何卒よろしくお願い申し上げます。

当日は、コロナ禍以降休止していた定期総会後の講演会を7年ぶりに開催しました。講師を大阪学習センター所長の金水　敏先生にお願いし、学生・本会会員のみならず一般の方を含め 56 名の方にご来場いただきました。

金水先生の著書『大阪ことばの謎』をきっかけに前田勇氏の著書『大阪弁』が文庫化され、金水先生は解説を執筆されましたが、前田氏は大阪弁研究の第一人者でありながら情報量が少なく「大いに困惑した」とのことです。



前田氏は大分県出身ですが、東京高等師範学校を経て大阪に赴任の後、大阪学芸大学（現在の大阪教育大学天王寺キャンパス）で研究生活の多くを過ごしており、そのような意味では大阪学習センターとも関係がある方ともいえます。

関西弁が母語ではないがゆえの外の視点、また言語学者としての視点を持って、上方文化という「大海」をもがきながら研究を進められたといってもいいと思います。

金水先生にとって「前田勇研究は緒に着いたばかり」とのことで、現在流通している事典・学術書類やインターネットの情報は少ない反面、国立国会図書館にはデジタル資料が存在しており、デジタル化した時代だからこそ蘇った前田氏の遺したものを通じ、上方言葉・大阪弁への興味、そして魅力を感じることができる大変素晴らしい講演となりました。

今回は一般の方や出版社の方、大阪教育大学関係の方も多数お越しいただき、放送大学や本会についてご興味を持っていただけるきっかけになったと思っています。

終わりに、金水先生にはご講演だけでなく事前準備から多大なご尽力をいただきました。またご協力いただいた大阪学習センターの事務室の皆さま、そしてご来場の皆さまに心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

Topic 06　2026-1 入学者の集い

4 月 5 日(日)14 時から第 1 講義室と第 2 講義室で開催し、103 名と多くの新入生が参加されました。
大阪 SC 西島事務長の挨拶から始まり、放送大学学歌の放送に続き岩永学長のビデオメッセージが放映されると、参加者は祝福の言葉へ静かに耳を傾けていました。
金水所長の挨拶の後、新入生ガイダンスとして事務長から学習センターの利用方法・学習の進め方などスライドを交えながら説明を行い、参加者の中には、手元の資料を見比べながらメモを取る姿が見受けられました。
近年は、比較的安価な費用で質の高い学びを得られることや、若年層における通信制学校へのイメージの変化などの複合的要因から、通信制大学へ注目が再び高まっています。放送大学を含む“自立学習型遠隔教育”をとる通信制大学にとって、このような集いは学友と直接顔を合わせる貴重な機会です。会場は、そうした意義を裏付けるように、新入生の期待と高揚感に満ちた雰囲気に包まれていました。

Topic 07　オープンキャンパス

7 月 26 日(日)、8 月 22 日(土)の 2 日間、2026 年度第 2 学期入学を検討されている方のためのオープンキャンパスを開催し、計 59 名が参加されました。
金水所長の挨拶に続き、事務長から、放送大学の歴史や特色、日本各地の学習センターの紹介、入学後の学習方法やフォロー体制、さらに放送大学 YouTube チャンネルやまなびはじめ動画の紹介などを、様々なスライドや資料を併用しながら、細やかな説明を行いました。
「直接話を聞きたい」「実際に足を運び、大学の雰囲気を見てみたい」といった、オンラインでは得にくいニーズに応える場として、今後も定期的にオープンキャンパスの開催を予定しています。



Topic 08　2026-1 学位記授与式

9 月 27 日(日)に第 1 講義室で執り行い、27 名の卒業生が参加されました。
当日は、岩永学長からのビデオメッセージによる祝辞に続き、金水所長が式辞を述べられ、大阪学友・同窓会世話人副代表の多田和恵さんからお祝いのことばをいただきました。
卒業生を代表し、情報コースを卒業された倉田誠さんが気持ちのこもった答辞が述べられたあと、式典に臨まれた卒業生の方々は、大きな拍手に包まれながら金水所長よりお一人ずつ学位記を授与され、晴れやかな表情で会場をあとにされました。
また、今学期から式典開始前に、放送大学チャレンジ募金により整備されたアカデミックガウンを多くの卒業生が着用して卒業写真を撮影され、「卒業がより深く実感できた」などの声が寄せられました。
また、今学期新たに2名に名誉学生の称号が付与されましたので、併せてお知らせします。

近藤　恒子さん・**松村　章**さん(順不同)


近藤さんへの学位記授与の様子

■□■ 卒業生代表答辞 ■□■

2026 年度第 1 学期卒業生代表　倉田　誠（情報コース）

本日、私たち 121 名は、放送大学大学院及び学部の課程を修了し、晴れて卒業の日を迎えることができました。
大阪学習センター所長　金水敏先生をはじめ、ご来賓の皆さまのご列席のもと、このように盛大な「学位記授与式」を挙行していただき、また皆さまより心のこもったご祝辞を頂戴し、有難く万感胸に迫るものを感じております。これも家族をはじめ、周囲の多くの方々の温かい励ましやご支援の賜物と心より厚く御礼申し上げます。
私が放送大学に入学したのは、令和 5 年の春でした。若きころ、諸般の事情で大学卒業の機会を逃し、その後も日々の業務に奔走する中、それでも「大学を卒業したい」「学びを高めたい」との思いは消えることはありませんでした。現在、専門学校や高校、職業訓練校で情報系科目の講師として活動する中、その思いは更に高まり、「今やろう！」との決意で「情報コース」に入りました。覚悟の上で始めたことですが、仕事と学びの両立は思っていた以上に大変で、時間を捻出することがどうしても難しく、単位認定試験直前で集中受講をした学期もありました。それでも、自ら学びたいと望んだ学問だったので、自分のペースを探りながら挑み続けました。仕事の合間や通勤途中での学習など時間を確保し、勉強したことを覚えています。楽ではありませんでしたが、この放送大学のシステムであったからこそ、卒業まで学び続けることができたのだろうと思います。
これまで独学で学んでいた内容が、いかに浅くまた断片的であったかと痛感するなか、基盤科目から総合科目まで専門的、学際的な学びを進めることで、自身の知識体系が整理されていき、点が線に、線が面、そして立体へと拡張されていく実感も、学びを続ける原動力になったと思います。
悲願であった学位取得という喜び、そして「学び」が、講師という仕事に「深み」と「広がり」を与えたという事実をかみしめ、学びの人生をここで終わらせることなく、大学院を目指し、更に学びを極め、「情報学」の教育手法や「デジタルディバイド解消」「インクルーシブ教育」など社会の課題の解決に寄与できる人間となることをここに誓い、残された人生を、世の中の未来に貢献していくと宣言いたします。
最後になりましたが、お世話になりました諸先生方をはじめ事務室の皆様、本当にありがとうございました。
大阪学習センターの益々のご発展を祈念いたしまして、卒業の挨拶とさせていただきます。
本日は有り難うございました。



編集発行　放送大学大阪学習センター

〒543-0054大阪府大阪市天王寺区南河堀町4－88
（大阪教育大学天王寺キャンパス内）
電話：06-6773-6328　FAX：06-6773-6322
ｳｪﾌﾞｻｲﾄ：https://www.sc.ouj.ac.jp/center/osaka/

題字：片山 俊 初代センター所長

大阪学習センターでは18の公認サークルが活動しています★

サークル紹介

放送大学　山歩きの会

高山や里山の自然に親しみながら、山歩きに必要な知識や技術を身につけ、自然と一体になって活動することによって心身を養うことを目的としたサークルです。原則として単位認定試験期間を除く毎月最終日曜日に日帰りで例会を行い、季節ごとの美しい景色や草花といった山の魅力を満喫しています。例会は会員が順番に担当しているのでルートや見どころなど毎回新たな発見があります。また年に数回は宿泊を伴う山歩きも計画しています。会員一人一人が体調管理・装備の準備・行動に責任を持ち、お互いに協力し合いながら活動しています。

（代表：三樹　みゆき）

放送大学・旅クラブ

関西一円を中心に、普段は見落としてしまうような場所を訪れる「小さな旅」をモットーに、「見る・学ぶ・楽しむ」を重視した活動を行っています。
工場見学や街歩き、魅力的なミュージアム訪問、創作体験など、机上だけでは得られない「生きた学び」を学生生活の糧としています。
また近年では、団体ならではの「地元ガイドによる解説」に重点を置き、新たな発見や深い感動を得られる体験を積極的に取り入れています。活動は毎月「旅クラブ例会」として実施しており、年会費は不要で、参加費のみで気軽にご参加いただけます。
「旅」は身近でありながら人生の縮図にも例えられますが、関西の大学で旅に特化したサークルは、当「放送大学・旅クラブ」のみのようです。旅好きな会員同士、すぐに打ち解け合えるアットホームな雰囲気が魅力です。公式ホームページも随時更新しております。ぜひ「放送大学・旅クラブ」で検索のうえ、ご覧ください。



（代表：宮首　好雄）

美　術　部

美術部の萩原です。久しぶりのみおつくしの紹介文です。
私自身も春先からの左腕の五十肩で手を上げられない状態で、未だお手上げ状態です。今年は私個人の事情と作品管理の問題で例年の形式の美術展は中止いたします。出展を楽しみにしていた各位にはご迷惑をおかけします。
また、学習センターも面接授業がない月は日曜日閉所となりましたので、例会の日程も考え直さないといけない状況になりました。今学期については 2 月と 3 月は例会を行いません。来年度については少し考えてやりたいと思います。
昨今は生成 AI の発達で、誰でも絵を起こせる時代になりました（書いているのは AI ですが）。私自身も生成 AI に絵を描かせる方が、楽で上手で面白いので、絵自体描いていません。人間のポイエーシスについて考えさせられる状態です。
部の近況としては以前（と言ってもコロナ前）と違い、細々と例会を行なっている状況です。かなりネガティブな文になってしまいましたが、今後もよろしくお願いします。

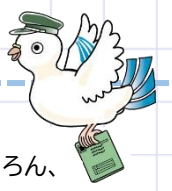
（代表：萩原　経行）

キャンパス情報倶楽部

キャンパス情報倶楽部は、創設から約 25 年の歴史を持つ、放送大学の学生同士が楽しく交流しながら学び合うサークルです。メーリングリストや月例会を通じて情報交換を行い、学生生活をより充実したものにしています。勉強会では会員が講師となり、災害対策や健康づくりなど、さまざまなテーマを楽しく学んでいます。大阪市出前講座では、大阪城の石垣を学芸員の解説付きで見学するなど、学外活動も好評です。また、お花見やクルーズ、ビール工場見学などの親睦行事も盛りだくさん。現在は「楽しみパソコンの会」を継続開催し、仲間同士で学びを深めています。月例会後の親睦会では、和やかな雰囲気の中で交流を楽しんでいます。さらに、毎年 10 月の河堀祭では 7 年連続でお茶席を設け、日本文化に親しむ機会を提供しています。
私たちのモットーは『みんなで楽しく学びましょう！』です。
少しでも興味のある方は、ぜひ気軽に見学にお越しください。きっと素敵な出会いと新しい発見が待っています。

（代表：西田　愉子）

大阪学友・同窓会だより



★会員・世話人（役員）募集中★

本会は会員相互の親睦ならびに放送大学の発展に寄与することを目的としたボランティア組織です。卒業された方はもちろん、まだ卒業されたことのない方も大歓迎です！ぜひご入会をお願いします。世話人はイベント企画・PC操作など、活躍できる場はたくさんあります。 ご協力をお願いします！

★バッジ（シンボルマーク・まなぴー）・スタンプ帳取扱中★

♪詳しくは「大阪学友・同窓会」で検索♪

連絡先✉ oujosakadousoukai@gmail.com